

< 「自分の親は将来の自分」期：「親はウルサイけどアリガトウ」編 - 3 >

対象(時間): 中学・高校生などの青少年(140分程度)

## おや！ おや？ ～自分のあゆみと親の関わり～

【ねらい】「自分史」を作るなかで親との関係を振り返り、将来どんな親になりたいかを考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、現代史の年表(できれば参加者の年齢層に合わせた年表を作成しておく)など

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
：	名札付け(来た順に)	全員が名札をつける。(ニックネーム可)	スケジュールを板書しておく。
：	ファシリテーター(学習支援者)自己紹介, 主旨・ルール等説明	和やかな雰囲気づくりに配慮する。 写真を撮る場合は、予め了解を取る。(肖像権)	・机は講義形式
：	<b>アイスブレイク(雰囲気づくり)</b> じゃんけん遊び「にこにこぶん」 目が合ったら「どうもー!」と笑顔で握手, 自己紹介して, じゃんけんぽん! 勝った人は笑顔で腕を組み「にこにこ」, 負けた人は両手で角を出し「ぶんぶん」 3回勝った人から, 別の列に並んで座る。 最初に勝った人と最後まで残った人は、「どう思ったか」を言って, じゃんけん。 最後, 数グループに分ける。	初対面の人同士の場合, 自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 早く勝ったら多くの人と出会えない...「負けるが勝ち」価値観逆転のゲーム。	・机撤去  ・グループ数に応じて, 机を配置
：	<思い出して書きましょう> 自分の「あゆみ」P2の記入	年代に応じて, 適当な日本・世界のトピックを提示してあげる。(できれば参考資料としてプリントを用意する。模造紙や黒板に書き出しておいてもよい。) 書きたくないことは無理に書かなくてもよい。 現在から逆算していくと書きやすい。 ある程度事前に書いてきてもらおうと時間が節約できる。 人の記述を見ない!(プライバシー)	
：	「ありがとう, ぶんぶん, ごめんなさい」(P3 上半分)の記入	テストではないので, 時間をかけてゆっくり考えて, 書いてもらう。	
：	<出し合ひましょう> 「私のありがとう, ぶんぶん, ごめんなさい」 グループ内で発表 フリートーキング	三つの約束(発言の平等, 人の発言を肯定, 秘密の保守), ただし, 言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り)	
：	「親になった自分へ」P4 ワークシートへの記入 グループ内で発表 フリートーキング		
：	<学習を振り返りましょう> P4 ワークシートへの記入 グループごとの発表 ファシリテーターの話	時間があれば県民の声も読む。(県民の声は必ずしも「模範解答」ではなく, いろんな意見があるということを示すためのもの)	
：	終了・片付け アンケート記入	参加者全員で行う。 アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
メモ			